

A29 桜井南部

【 万葉の情緒 ^{いわれ} 磐余池 】

～ 磐余池 『日本書紀』

履中天皇2年11月条に「磐余池を作る」～



磐余池は、近鉄大福駅から南へ約二キロ、池之内の集落付近にあったと伝えられています。日本書紀によると、履中天皇二年に磐余池をつくるとの記述があり、天皇の磐余稚桜宮（いわれわかざくらのみや）もこの池の傍にあったと伝えられています。村の西端に川があり、川沿いには古く橋街道といわれる道があり、「大津皇子の辞世の歌にうたわれている池の跡と推定されるところ」との表示があります。（桜井市 池之内）